

Course number		U-LAS70 10001 SJ50				
Course title (and course title in English)	ILASセミナー：美ってなんだ-日常生活と身近なカルチャーからの美学入門		Instructor's name, job title, and department of affiliation	Graduate School of Letters Associate Professor,MATSUNAGA SINJI		
	ILAS Seminar :An Introduction to Aesthetics from Everyday Life and Contemporary Cultures					
Group	Seminars in Liberal Arts and Sciences		Number of credits	2	Number of weekly time blocks	1
Class style	seminar (Face-to-face course)	Year/semesters	2025・First semester		Quota (Freshman)	10 (10)
Target year	1st year students	Eligible students	For all majors		Days and periods	Mon.5
Classroom	(Main Campus)				Language of instruction	Japanese
Keyword	美学 / ポピュラーカルチャー / サブカルチャー / ゲーム / ファッション					

[Overview and purpose of the course]

「美学」という学問分野があります。哲学の一分野で、「美・芸術・感性についての哲学」と説明されることが多いですが、大学に入りたてのみなさんにはあまりぴんこないと思います。

この授業では、美学という分野がどんな問題を扱っているか、そこでどんな議論がされているかを、できるだけ身近な事例や話題をネタにして紹介します。

教員の関心から、ポピュラーカルチャー（とくにビデオゲーム、ファッション、インテリア、音楽など）の事例を取り上げることが多いかもしれませんが、SNSで盛り上がっている時事ネタを取り上げることもたびたびあると思います。いわゆる「芸術」のような高尚な事例はほぼ取り上げません。

授業を通して美学の身近さと面白さを知っていただけたらと思います。

[Course objectives]

- 「美とは何か?」「美的センスとは何か?」といった問いに対してどんな答え方ができるのか（あるいはできないのか）を理解する。
- 美学がだいたいどんな分野なのかの雰囲気を知る。
- 哲学的な思考と議論のスタイルに少しなじむ。
- 自分の身の回りに美学の素材がたくさんあることに気づけるようになる。

【注意点】

よくある誤解ですが、美学は実践的な学問ではありません。美学を勉強したからと言って、美しいものを作れるようになったり美的センスが増したりすることはありません。自分や他者の美意識について反省的に考えられるようになるという点での実践的な意義はあるかもしれません。

[Course schedule and contents)]

【授業の形式】

基本的には教員がいろいろしゃべっていく形式で進める予定ですが、少人数授業なので、ところどころで受講者からの反応を求めることになると思います。場合によってはディスカッションっぽい

ことをすることもあるかもしれません。いずれにしろ黙って聞く授業ではないです！

【スケジュール】

第1回 イン트로ダクション

第2～14回 受講者の関心に応じて調整しますが、最低限以下の内容は扱う予定です。

- 美的判断の事例を見る
- 美的判断は好き嫌いとうどう違う？
- 美的判断は善悪の判断とうどう違う？
- 美的判断は主観的なもの？
- インターネット文化のaesthetics（vaporwaveとかのアレ）
- スノップの何が悪いの？
- ルッキズムの何が悪いの？
- 「ダサイ」ってどういうこと？
- 生まれ育ちと趣味の「良し悪し」
- 美意識と個人的なスタイル

第15回 フィードバック

[Course requirements]

履修の申し込みをする前に下記の「関連URL」にあるYouTube動画を見ておいてください。
また必須要件ではありませんが、人文学系の分野（哲学、歴史学、文学研究など）を今後勉強していく予定の受講者を歓迎します。

[Evaluation methods and policy]

平常点100%

平常点は、授業参加の積極度および小課題の提出実績などで総合的に評価する。
詳細は初回授業で説明する。

[Textbooks]

Not used

[References, etc.]

（References, etc.）

源河亨 『「美味しい」とは何か』（中公新書、2022年）

井奥陽子 『近代美学入門』（ちくま新書、2023年）

青田麻未 『「ふつうの暮らし」を美学する』（光文社新書、2024年）

（Related URL）

<https://www.youtube.com/watch?v=1eF0Qu1z1MU>(履修の申し込みをする前にこの動画を見ておいてください。)

https://www.youtube.com/watch?v=BIsp_sUPp1g

[Study outside of class (preparation and review)]

授業の内容を自分の身近な事柄にも当てはめて普段からいろいろ考えてみてください。

[Other information (office hours, etc.)]

決まった時間のオフィスアワーは設けていません（そもそも大学にあまりいません）。
個別の連絡はメールでお願いします。